

実態の記入について（参考資料）（案）

別紙資料1

※新たに実態表を作成するとき、年度末に更新するとき参考資料と照らし合わせながら確認する。

教務連絡係・自立活動係・研究係 平成24年12月

発達段階		主として乳児期	主として幼児期	主として学童期以降	
自立活動の区分・項目					
健康・身体	健康の保持 (1)(2) (3)(4)	<p>【健康状態・体調の変化】</p> <p>健康状態（呼吸、体温調節、体重、感染症、アレルギー、発作、服薬）体調の変化の見分け方（体温、脈拍、顔色、皮膚、発汗、SPO₂）、医療的なケアの状況、生活上の配慮事項、通院頻度等</p> <p>【生活リズム】</p> <p>睡眠、覚醒、食事の時間</p>			
	心理的な安定 (3)	<p>【摂食】</p> <p>食事（栄養・水分摂取を含む）の回数・量・方法・食物の調理形態、口腔機能（口唇・舌やあごの動き、咀嚼、嚥下）、姿勢や介助方法、好みの味</p> <p>【排泄】</p> <p>間隔、前兆、排便のサイン、方法</p> <p>【姿勢】</p> <p>姿勢保持（定頸、臥位、座位、立位、適応反応、バランス）</p> <p>姿勢変換（寝返り、座る、立ち上がる）</p> <p>【移動】</p> <p>腹ばい、四つばい、歩行、移動方法、移乗、自分で利用できる交通機関</p> <p>【全身の使い方等】</p> <p>体幹機能（筋緊張、変形・拘縮、脱臼）、上肢・下肢機能（麻痺、弛緩と緊張、関節可動域、不随意運動、巧緻性）、協調運動（飛び降り、片足立ち、遊具や乗り物）</p> <p>【病気や身体の状態の理解】</p> <p>病気や身体各部の状態の理解、自己の生活管理能力（理解を含む）、介助・移動手段等の選択や依頼等</p> <p>障害による諸困難の改善・克服に関する意欲</p> <p>【その他】</p> <p>安全性（危険物や危険箇所への対処）</p> <p>食事・排泄以外の日常生活動作（更衣、入浴、歯磨きなど）、その方法</p>			
学習	心理的な安定 (2)	<p>【視覚】</p> <p>視力、注視、追視、視野、明暗、色、見える距離や角度、見る姿勢</p> <p>【聴覚】</p> <p>聴力、音への気付き、2種類以上の音の聞き分け</p> <p>【触覚・固有覚】</p> <p>過敏、痛み、温かさや冷たさ、肌触りの好み、触れたときの違いの感じ分け、筋・関節の動きの変化の感じ取り</p> <p>【全身の揺れ（前庭覚）】</p> <p>好きな遊具や揺れの強度、揺れや姿勢の変化の感じ取り</p> <p>【手の動き】</p> <p>興味ある物への手の出し方、正中線をまたぐか、握らせた物への引き返し、両手での把握、持ち替え、物のつまみ方、器の中身を出す、物を器に入れる</p> <p>【活動への興味・関心】</p> <p>興味・関心（好きなもの・こと、嫌いなもの・こと）</p> <p>【その他の感覚】</p> <p>嗅覚、味覚</p>	<p>【視覚】</p> <p>視力、注視、追視、視野、明暗、色、見える距離や角度、見る姿勢、見えにくさ、とらえにくさの有無、補助・代替手段</p> <p>【聴覚】</p> <p>聴力、音の聞き分け、意味理解、過敏、音韻の聞き取り、補助・代替手段</p> <p>【触覚・固有覚】</p> <p>過敏、痛み、温かさや冷たさ、肌触りの好み、触れたときの違いの感じ分け、筋・関節の動きの変化の感じ取り</p> <p>【全身の揺れ（前庭覚）】</p> <p>好きな遊具や揺れの強度、揺れや姿勢の変化の感じ取り</p> <p>【手の動き】</p> <p>協応動作（目と耳、目と手、耳と手、両手）</p> <p>例）両手での把握、持ち替え、物のつまみ方、物を積む、道具の使用（スプーン、歯ブラシ、ブラシ、筆記用具、はさみなど）</p> <p>【認知】</p> <p>模倣、反復、記憶（短期記憶、長期記憶）、弁別・概念形成（色、形、音、属性、大きさ、長さ、量、空間、時間など）以上の概念の中間の理解を含む）、見当識（時間・空間を認知し、自分の行動を調整できる）、数唱、1対1対応、かたまりとしてとらえられる数、1つ大きい数、具体物を使っての1桁の足し算、引き算</p> <p>【描画】</p> <p>点々、線画、円錐画、閉じた○、描いたものへの命名・意味づけ、人物の絵の段階（「○に目・鼻」「頭足人」「体の分離」「手足に幅がつく」「首がつく」）、正面・横向き・後ろ向きの描画基底線の出現</p> <p>【活動への関心・意欲】</p> <p>興味・関心（好きなもの・こと、嫌いなもの・こと）</p>	<p>【教科等】</p> <p>各教科等の理解・技能の習得、困難さ（見えにくさやとらえにくさも含む）、認知特性、補助・代替手段など、問題解決能力、学習空白、保存の概念（小学校低学年）、具体的事実をまとめる力（小学校中学年）、具体的事実から推論する力（小学校中・高学年）、目に見えない世界を思い描いて推論する力（中学校）など</p> <p>参考文献「子どもの発達と健康教育②③」（京都教職員養護教員部）</p> <p>【学習への関心・意欲・態度】</p> <p>興味・関心、得意・不得意、注意の集中</p>	
	環境の把握 (1)(2) (3)(4) (5)	<p>【視覚】</p> <p>視力、注視、追視、視野、明暗、色、見える距離や角度、見る姿勢</p> <p>【聴覚】</p> <p>聴力、音への気付き、2種類以上の音の聞き分け</p> <p>【触覚・固有覚】</p> <p>過敏、痛み、温かさや冷たさ、肌触りの好み、触れたときの違いの感じ分け、筋・関節の動きの変化の感じ取り</p> <p>【全身の揺れ（前庭覚）】</p> <p>好きな遊具や揺れの強度、揺れや姿勢の変化の感じ取り</p> <p>【手の動き】</p> <p>興味ある物への手の出し方、正中線をまたぐか、握らせた物への引き返し、両手での把握、持ち替え、物のつまみ方、器の中身を出す、物を器に入れる</p> <p>【活動への興味・関心】</p> <p>興味・関心（好きなもの・こと、嫌いなもの・こと）</p> <p>【その他の感覚】</p> <p>嗅覚、味覚</p>	<p>【視覚】</p> <p>視力、注視、追視、視野、明暗、色、見える距離や角度、見る姿勢、見えにくさ、とらえにくさの有無、補助・代替手段</p> <p>【聴覚】</p> <p>聴力、音の聞き分け、意味理解、過敏、音韻の聞き取り、補助・代替手段</p> <p>【触覚・固有覚】</p> <p>過敏、痛み、温かさや冷たさ、肌触りの好み、触れたときの違いの感じ分け、筋・関節の動きの変化の感じ取り</p> <p>【全身の揺れ（前庭覚）】</p> <p>好きな遊具や揺れの強度、揺れや姿勢の変化の感じ取り</p> <p>【手の動き】</p> <p>協応動作（目と耳、目と手、耳と手、両手）</p> <p>例）両手での把握、持ち替え、物のつまみ方、物を積む、道具の使用（スプーン、歯ブラシ、ブラシ、筆記用具、はさみなど）</p> <p>【認知】</p> <p>模倣、反復、記憶（短期記憶、長期記憶）、弁別・概念形成（色、形、音、属性、大きさ、長さ、量、空間、時間など）以上の概念の中間の理解を含む）、見当識（時間・空間を認知し、自分の行動を調整できる）、数唱、1対1対応、かたまりとしてとらえられる数、1つ大きい数、具体物を使っての1桁の足し算、引き算</p> <p>【描画】</p> <p>点々、線画、円錐画、閉じた○、描いたものへの命名・意味づけ、人物の絵の段階（「○に目・鼻」「頭足人」「体の分離」「手足に幅がつく」「首がつく」）、正面・横向き・後ろ向きの描画基底線の出現</p> <p>【活動への関心・意欲】</p> <p>興味・関心（好きなもの・こと、嫌いなもの・こと）</p>	<p>【教科等】</p> <p>各教科等の理解・技能の習得、困難さ（見えにくさやとらえにくさも含む）、認知特性、補助・代替手段など、問題解決能力、学習空白、保存の概念（小学校低学年）、具体的事実をまとめる力（小学校中学年）、具体的事実から推論する力（小学校中・高学年）、目に見えない世界を思い描いて推論する力（中学校）など</p> <p>参考文献「子どもの発達と健康教育②③」（京都教職員養護教員部）</p> <p>【学習への関心・意欲・態度】</p> <p>興味・関心、得意・不得意、注意の集中</p>	
社会生活	心理的な安定 (1)(2) (3)	<p>【大人と1対1の関わりで】</p> <p>働き掛けへの気付き、視線や笑顔での応答、働き掛けを期待しての大人に対する笑い掛け、大人の言葉掛けに対する発声での応答、大好きな大人に触れようと手伸ばしや身の乗り出し</p> <p>【1対1の関わりに第3の物・場面・人を介在させて】</p> <p>人見知り、場所見知り、知らない場面や苦手な場面への拒絶、大人を支えにそれらに再び向かおうとする行動調整、三項関係の形成状況（例えば、手差し・指差しの発現場面、大人が物を提示したときにそれと大人の顔の見比べ、模倣の芽生え、指示や誘い等相手の意図や感情の理解）、遊び（感覚・運動的遊びなど）</p> <p>【感情・意思の表出】</p> <p>快・不快を含む感情の表出、要求、依頼、思いの表出はあるか、その方法</p>	<p>【大人との関わりの中で（情緒の安定、自己理解、感情や行動のコントロール）】</p> <p>自分の名前（姓名、通称）の理解、だだこね、2種類の行為を示されたときの選択の有無、自分のやろうと決めたことを遂行する力の豊かさ（苦手な活動を避けようとするか、大人の励ましでやり遂げようとするか）、「できる・できない」へのこだわり、大人の言葉による自己の感情や行動のコントロール（自制心）、外から見た自分の理解と自分の行動の修正</p> <p>【友達の中で（対人関係・仲間関係・集団参加・状況理解や変化への対応、行動特性）】</p> <p>遊び（一人遊び、並行遊び、連合遊び、協同遊び）、遊びやゲームなどにおける自己主張と他者受容、順番や交代、約束の理解や遵守</p> <p>友達の求めていることや好きなことをしようとする、友達の面倒を見ようとする、簡単なゲームのルールや役割分担、役割や手伝いへの参加</p> <p>【コミュニケーション】</p> <p>要求や依頼、思い（拒否を含む）の伝え方（1語文、2語文、3語文以上の話し言葉、シンボル・サイン・支援機器などの代替手段）</p> <p>発音・流暢さ・リズム・抑揚の特徴</p>	<p>【発達的に9・10歳の飛躍的移行期まで】</p> <p>「できる・できない」へのこだわり、自己肯定感の豊かさ、論理的思考</p> <p>友達と教えたり教えられる経験の豊かさ、友達と共同して価値を作り出すことができるか、役割に対する意欲</p> <p>※下線部は、本来幼児期の課題だが越えられているかどうかの確認</p> <p>【コミュニケーション】</p> <p>要求や依頼、思い（拒否を含む）の伝え方（1語文、2語文、3語文以上の話し言葉、シンボル・サイン・支援機器などの代替手段）、場に応じたコミュニケーション、目に見えない人（電話、手紙等）へのコミュニケーション、発音・流暢さ・リズム・抑揚の特徴</p>	
	環境の把握 (4)	<p>【大人と1対1の関わりで】</p> <p>働き掛けへの気付き、視線や笑顔での応答、働き掛けを期待しての大人に対する笑い掛け、大人の言葉掛けに対する発声での応答、大好きな大人に触れようと手伸ばしや身の乗り出し</p> <p>【1対1の関わりに第3の物・場面・人を介在させて】</p> <p>人見知り、場所見知り、知らない場面や苦手な場面への拒絶、大人を支えにそれらに再び向かおうとする行動調整、三項関係の形成状況（例えば、手差し・指差しの発現場面、大人が物を提示したときにそれと大人の顔の見比べ、模倣の芽生え、指示や誘い等相手の意図や感情の理解）、遊び（感覚・運動的遊びなど）</p> <p>【感情・意思の表出】</p> <p>快・不快を含む感情の表出、要求、依頼、思いの表出はあるか、その方法</p>	<p>【大人との関わりの中で（情緒の安定、自己理解、感情や行動のコントロール）】</p> <p>自分の名前（姓名、通称）の理解、だだこね、2種類の行為を示されたときの選択の有無、自分のやろうと決めたことを遂行する力の豊かさ（苦手な活動を避けようとするか、大人の励ましでやり遂げようとするか）、「できる・できない」へのこだわり、大人の言葉による自己の感情や行動のコントロール（自制心）、外から見た自分の理解と自分の行動の修正</p> <p>【友達の中で（対人関係・仲間関係・集団参加・状況理解や変化への対応、行動特性）】</p> <p>遊び（一人遊び、並行遊び、連合遊び、協同遊び）、遊びやゲームなどにおける自己主張と他者受容、順番や交代、約束の理解や遵守</p> <p>友達の求めていることや好きなことをしようとする、友達の面倒を見ようとする、簡単なゲームのルールや役割分担、役割や手伝いへの参加</p> <p>【コミュニケーション】</p> <p>要求や依頼、思い（拒否を含む）の伝え方（1語文、2語文、3語文以上の話し言葉、シンボル・サイン・支援機器などの代替手段）</p> <p>発音・流暢さ・リズム・抑揚の特徴</p>	<p>【発達的に9・10歳の飛躍的移行期まで】</p> <p>「できる・できない」へのこだわり、自己肯定感の豊かさ、論理的思考</p> <p>友達と教えたり教えられる経験の豊かさ、友達と共同して価値を作り出すことができるか、役割に対する意欲</p> <p>※下線部は、本来幼児期の課題だが越えられているかどうかの確認</p> <p>【コミュニケーション】</p> <p>要求や依頼、思い（拒否を含む）の伝え方（1語文、2語文、3語文以上の話し言葉、シンボル・サイン・支援機器などの代替手段）、場に応じたコミュニケーション、目に見えない人（電話、手紙等）へのコミュニケーション、発音・流暢さ・リズム・抑揚の特徴</p>	
その他	検査等の結果				